

自然環境との調利を、まず第一に考えました。

ブロック・石積み工事用型枠 撥水加工のパラフォーム

連続作業の能率化のため、工期の短縮、労務費の経費軽減になります。

CHECK! 安価な撥水パラフォーム

弊社従来品の蟬付パラフォームは、日本では弊社しか作れない、弊社独自の特殊な蟬を使った製品ですが、蟬などの高騰により以前より価格が高くなってしまい、工事で使い難くなっているというご意見をいただきました。

お客様からの声を大切にし、この度弊社でも撥水機能のある段ボールをパラフォームの代用品として、安価にて販売する事といたしました。

しかしながら、これまで弊社がお売りしてきた蟬付パラフォームは、30年以上公共工事などに使われてきて問題が起こったことは一度も無いのですが、撥水機能のパラフォームを従来の蟬付パラフォームの代用品として使った場合の機能につきましては、購入者の責任にてご判断いただきますようお願い申し上げます。

撥水加工のパラフォームは撥水処理をしてある段ボールで、
弊社従来品の蟬付パラフォームとは別物になります。

POINT! 使用効果

- ブロック・石積み裏面コンクリートが継ぎ目のない滑らかな面に仕上がります。
- 生コンクリートそのものにバイブレーションをかけることで、コンクリートが均質で、高密度、高強度となります。
- コンクリート使用上のロスがなく経済的です。
- 従来のように引き抜き型枠を使用しないため、洗浄の手間が省け、人件費負担が大幅に軽減されます。
- 埋め込み式なので、引き抜き作業が要らず、積み上げ速度がスピードアップします。
- 紙製品なので軽くて持ち運びも簡単です。

POINT! 施行上のポイント

安定した石積みを行うためには、コンクリートの締め固めが重要なポイントです。

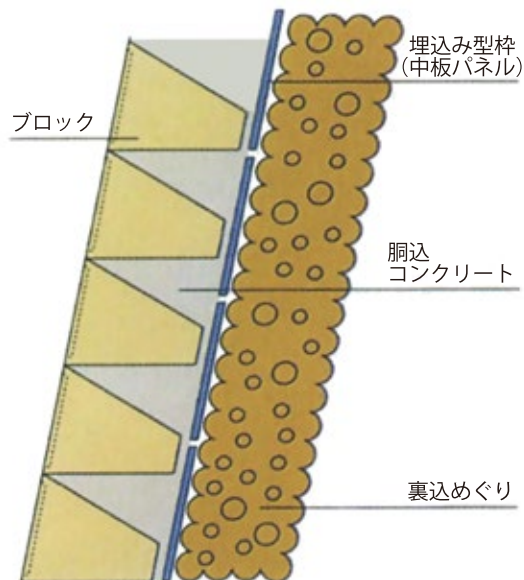
従来の石積みなどに使用されているスラン 4~5cm のコンクリートは、バイブレーターなどによる十分な締め固めを行わないと所用の強度が得られません。

そこで「パラフォーム」を埋め込みバイブレーションをかけることで、コンクリートのつき固めが十分にでき、均質で密度、強度の高さが得られます。

また、裏込めぐり内へのコンクリートの移動や侵入が生じないので、安全かつ経済的にロスのない石積工が期待されます。

POINT! 取り扱い方と作業手順

「パラフォーム」を図1のように配列し、その後方に礫石砕石等を配列します。(写真1・2) つぎに、胴込コンクリートを打ち込み、バイブレーションをかけて密度を均一にします。(写真3) この様な簡単な操作の繰り返しで、コンクリートの密度、強度ともに優れた、継ぎ目のない平滑な面が出来上がります。



CHECK! 規格サイズ (単位 mm)

パラフォーム 結束 シングル (1000X600) 25 枚
シシングル (1000X300) 25 枚

ハードボード 結束 (2.5X300X910) 25 枚

1 m²あたりの使用量 1000X300 の場合は 3.8 枚 500 m²の場合は 500X3.8=1900 枚使用となります。

■ 製造元 **株式会社 シラネパック**

本社：〒400-0222 山梨県南アルプス市飯野 3686

TEL (055)282-6882 FAX(055)282-6577

<https://siranepake.co.jp/> (営業品目⇒パラフォーム)